

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

担当エリアには古くからの農家や、山の傾斜地に造成され高齢化が非常に進んでいる住宅地、また駅方面や幹線道路沿いにはマンションなどの子育て世代が多く居住する地域が混在しているため、幅広い年齢層・世代の多様なニーズに沿った支援を行っていく必要があります。地域の担い手不足は常態化していますが、誰もがいつまでも安心して生活できる地域づくりを進めるうえでは住民同士の支えあいが不可欠であるため、この地域で暮らす誰もが地域課題を我が事として意識し捉えていけるような取り組みを行っていきます。地域で活動する住民主体となる団体の創出、また既存の団体の継続的な支援をするとともに、各事業においてひとりでも多くの住民が、地域の支えあいやボランティアの活動へと繋がるような展開を図ります。

今年度の重点的な取組

新規
継続

—具体的な取組内容—

<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	本三支えあいネットワークの分科会や訪問を通して各地区のサロンとの情報共有を継続する。体操グループについては、情報交換会開催により繋がり構築を目指す。ちょこボラ団体は、区域での連絡会を年2回開催し、情報共有とスキルアップを目指す。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域の中で認知症の人やその家族が、安心して暮らせるような地域づくりを目指していくための第一歩として、エリア内のキャラバンメイトの連絡会を立ち上げ、認知症サポーター養成講座をエリア内のキャラバンメイトに呼びかけてケアプラザと一緒に開催する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	権利擁護が必要なケースを早期発見し、必要に応じて関係機関と連携、個別の状況に合わせた継続的支援を行う。 また、成年後見制度、高齢者虐待防止、消費者被害等、について講座、広報活動等を継続し普及・啓発を行う。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	本三地区では「こどもの居場所」に対する取り組みが消極的なため、小学校のはまっこ、キッズでは物足りなくなる4～6年生や、学校生活や勉強に不安を抱える中学生などが地域にどの位存在し、どんな居場所を求めているか、現状把握の意識調査を実施する。また自主事業として夏休みに小学生向けの連続講座を実施し、子ども達との関わりの中から、まずは次年度以降に中野ケアプラザを会場として地域で実現可能な活動内容を模索する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ちょこボラ活動や実生活で役立つスキルが身に付く講座を、ちょこボラメンバーを講師とするなどして開催し、未活動の方たちにちょこボラ活動の周知を図る。さらに、その目的や意義を説明し、身近に困り事を抱えた方がいること、それを支えるちょこボラ活動があることを理解していただき、「我が事」としてとらえられるように努める。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

地区別計画の取り組みや出前講座等を通し、地域との繋がりを深めつつ、地域からの情報収集・発信に努めた。包括支援センターにおいては、2名の職員の入れ替わりがあったが他部門の事業へも積極的に参加するなど取り組み、地域にもスムーズに繋がっている。地域の高齢化が加速して進む中、課題も山積しているが、それぞれの担当業務において地域の自主性を高めながら活動が進められるよう意識して取り組んだ。また地域交流においては、今後展開を想定し、こどもの居場所づくり等の取り組みも地域ニーズのリサーチや地域の担い手へのアプローチなどのプロセスを兼ねて事業の展開を図ることができた。

区からのコメント

「こどもの居場所」に関する取り組みの活性化に向けて、地福計画の推進組織と連携して、研修会を開催するなど取組を進めて頂いています。今後は、学校を含めて地域の協力を得ながら、地域ケアプラザの場を生かして、地域課題の解決につながる取組となることを期待しています。
地域の担い手不足は常態化している中、人材発掘を目的とした自主事業の講座を企画し、担い手の発掘につなげることができています。ボランティア団体の創出にも引き続き取り組んで頂きたいと思っております。

平成31年度中野地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	公設の施設として、住民、地域団体、事業者等に対し公正中立な立場で業務にあたります。特に相談に関わる介事業業においては、相談者の意志を尊重した事業所の選択を心掛け、事業所の一覧を提示する等、複数の選択肢があることを相談者が分かるよう対応します。	・ヒヤリハットに取り組み、また職員全員でその事例を共有することによって大きな事故に結びつかないよう努めます。 ・個人情報漏えい防止チェックシートを活用し、職員意識を高めるために年度当初に職員研修を実施します。 ・個人情報に該当する書類を外部に発送する際(FAX、郵便物)は必ず複数体制で作業、確認を行い、漏洩防止に努めます。
実績	相談事業においてはアセスメントにより、把握された解決すべき課題に対応するための最も適切なサービスの組み合わせについて検討し、事業者については利用者本位で選択できるよう、同一サービスでも複数ヶ所を紹介するよう努めました。	ヒヤリハット事例が起きた場合、記録の閲覧やミーティングにて共有し、事故防止に努めました。個人情報の取り扱いについては細心の注意を払い、FAX、郵送物等はダブルチェックを厳守し間違いがないよう取り組みました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業										
目標	介護予防・日常生活支援総合事業の目的に沿って住民主体による支援その他の多様なサービスを取り入れていきます。本人に合った適正なサービスの利用促進につなげていきます。他職種部門とも適宜話し合い、委託事業所にも指導助言していきます。	(1)関係機関と連携、協働を推進し、地域に根ざした支援が出来るよう専門職としての役割、責任を果たし地域の皆様から信頼され、必要とされるケアマネジャーを目指します。 (2)ケアマネジャーとしての質の向上を図り、利用者の望む生活に添ったケアマネジメントの提供が出来るよう努めます。										
職員体制	管理者 看護師 1名 (常勤兼務) 主任ケアマネジャー 1名 (常勤兼務) 社会福祉士 2名 (常勤兼務) 予防プランナー 1名 (非常勤)	管理者(常勤兼務) : 1名 常勤専従 : 4名 非常勤専従 : 2名 非常勤兼務 : 1名										
利用者実績 (人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	195	197	197	199	196	194	164	158	163	165	167	168
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	216	203	201	201	202	211	170	162	176	181	179	173

3 通所系サービス事業

	通所介護	第1号通所事業
目標	生活とリハビリの理念の基、寝たきり・閉じこもりを作らない取り組みをします。	生きがいをもち、いつまでも元気に楽しい在宅生活が送れるように支援します。

実施体制	【実施日数】 週 7 日						【実施日数】 週 7 日					
	【提供時間】 9:40～16:40						【提供時間】 9:40～16:40					
実費負担	【定員】 42名						【定員】 42名					
	1割負担分【1回あたり】 2割負担分【1回あたり】 (要介護1) 691 円 1382 円 (要介護2) 815 円 1631 円 (要介護3) 946 円 1893 円 (要介護4) 1075 円 2150 円 (要介護5) 1204 円 2409 円 ●食費負担 750円【1回】 ●入浴加算 53円【1回】 ●口腔機能向上加算 160円【1回】 ●サービス体制強化加算 I(イ) 19円【1回】 ●中重度者ケア体制加算 48円【1回】 ●生活機能向上連携加算 214円【1月】 ※ その他、利用実績に応じて介護職員処遇改善加算(I)が付きます。						1割負担分【1月あたり】 2割負担分【1月あたり】 (要支援1) 1765円 3530円 (要支援2) 3620円 7240円 ●食費負担 750円【1回】 ●生活向上グループ活動加算 107円【1月】 ●サービス体制強化加算 I 77円(要支援1)【1月】 ●サービス体制強化加算 I 154円(要支援2)【1月】 ●生活機能向上連携加算 214円【1月】 ※ その他、利用実績に応じて介護職員処遇改善加算(I)が付きます。					
職員体制	● 管理者 1名 ● 生活相談員 4名 ● 介護職員 15名 ● 看護職員2名 ● 機能訓練指導員 4名 ※ いずれの職員も第1号通所介護職員と兼務						● 管理者 1名 ● 生活相談員 4名 ● 介護職員 15名 ● 看護職員2名 ● 機能訓練指導員 4名 ※ いずれの職員も通所介護職員と兼務					
利用者実績(人)												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	913	923	902	864	837	849	78	91	80	102	97	96
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
899	885	836	827	843	894	91	83	87	87	102	96	

平成31年度「中野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	
指定管理料	18,204,426		18,204,426	18,702,499	△ 498,073	横浜市より 修繕費追加契約+498073
利用料金収入			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当 事業	0		0	0	0	
自主事業収入			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
その他 (指定管理料充当)	0		0	0	0	
その他 (施設使用料相当額 法人負担分)	3,587,500		3,587,500	0	3,587,500	
その他 (提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
収入合計	21,791,926	0	21,791,926	18,702,499	3,089,427	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,000,000	0	12,000,000	11,238,717	761,283	
本俸	7,400,000		7,400,000	7,325,772	74,228	
社会保険料	1,300,000		1,300,000	1,039,806	260,194	
手当計	2,885,000		2,885,000	2,529,448	355,552	
健康診断費	84,000		84,000	22,263	61,737	
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000	5,457	543	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	135,000		135,000	110,158	24,842	
その他	190,000		190,000	205,813	△ 15,813	
事務費	836,858	0	836,858	1,817,496	△ 980,638	
旅費	5,000		5,000	980	4,020	
消耗品費	120,000		120,000	29,552	90,448	
会議贈い費	50,000		50,000	0	50,000	
印刷製本費	150,000		150,000	92,952	57,048	
通信費	135,000		135,000	209,870	△ 74,870	
使用料及び賃借料	108,400	0	108,400	120,895	△ 12,495	
横浜市への支払分	8,400		8,400	8,400	0	
その他	100,000		100,000	112,495	△ 12,495	
備品購入費	0		0	46,440	△ 46,440	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	60,000		60,000	60,820	△ 820	
職員等研修費	10,000		10,000	0	10,000	
振込手数料	10,000		10,000	1,100	8,900	
リース料	35,000		35,000	564,996	△ 529,996	
手数料	10,000		10,000	0	10,000	
地域協力費	10,000		10,000	46,500	△ 36,500	
その他	133,458		133,458	643,391	△ 509,933	
事業費	744,000	0	744,000	152,904	591,096	
運営協議会経費	42,000		42,000	20,597	21,403	予算:指定額
指定管理料充当 事業	702,000		702,000	132,307	569,693	
管理費	7,251,068	0	7,251,068	5,323,144	1,927,924	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	
光熱水費	3,400,000	0	3,400,000	2,090,674	1,309,326	
電気料金	1,400,000		1,400,000	0	1,400,000	
ガス料金	1,000,000		1,000,000	0	1,000,000	
水道料金	1,000,000		1,000,000	0	1,000,000	
清掃費	1,800,000		1,800,000	1,784,288	15,712	
修繕費	474,000		474,000	561,667	△ 87,667	予算:指定額
機械整備費	100,000		100,000	72,530	27,470	
設備保全費	526,000	0	526,000	813,985	△ 287,985	
空調衛生設備保守	150,000		150,000	233,546	△ 83,546	
消防設備保守	110,000		110,000	141,262	△ 31,262	
電気設備保守	120,000		120,000	103,522	16,478	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000	47,216	2,784	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	96,000		96,000	288,439	△ 192,439	
共益費	0		0	0	0	
その他	951,068		951,068	0	951,068	
公租公課	960,000	0	960,000	1,011,484	△ 51,484	
事業所税			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
消費税	960,000		960,000	1,011,484	△ 51,484	
印紙税			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
その他 ()			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	基本的に、この行は入力しません
本部分			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
当該施設分			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
二一三対応費			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
支出合計	21,791,926	0	21,791,926	19,543,745	2,248,181	
差引	0	0	0	△ 841,246	841,246	

自主事業費収入	300,000		300,000	99,700	200,300	自主事業への参加料等
自主事業費支出	300,000		300,000	132,307	167,693	自主事業経費
自主事業収支	0	0	0	△ 32,607	32,607	

管理許可・目的外使用許可収入	100,000		100,000	135,000	△ 35,000	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	8,400		8,400	8,400	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	91,600		91,600	126,600	△ 35,000	

平成31年度「中野地域ケアプラザ」

収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料（包括）	25,575,000		25,575,000	25,071,000	504,000	横浜市より（協力医戻入 -504000）
指定管理料（介護予防）	152,400		152,400	152,400	0	横浜市より
指定管理料（生活支援）	5,792,000		5,792,000	5,792,000	0	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当事業（包括）	0		0	1,600	△ 1,600	
指定管理料充当事業（介護予防）	0		0	3,000	△ 3,000	
指定管理料充当事業（生活支援）	0		0	16,200	△ 16,200	
自主事業収入			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
雑入	500,000	0	500,000		500,000	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	基本的に、この行は入力しません
その他（指定管理充当分）	0		0	0	0	
その他（提案時控除 法人負担分）			0	0	0	
収入合計	32,019,400	0	32,019,400	31,036,200	983,200	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,540,000	0	28,540,000	30,392,635	△ 1,852,635	
本俸	15,000,000		15,000,000	15,339,093	△ 339,093	
社会保険料	3,500,000		3,500,000	3,645,563	△ 145,563	
手当計	9,000,000		9,000,000	10,279,552	△ 1,279,552	
健康診断費	20,000		20,000	21,391	△ 1,391	
勤労者福祉共済掛金	20,000		20,000	22,368	△ 2,368	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	500,000		500,000	511,731	△ 11,731	
その他	500,000		500,000	572,937	△ 72,937	
事務費	1,035,000	0	1,035,000	1,280,497	△ 245,497	
旅費	20,000		20,000	19,101	899	
消耗品費	50,000		50,000	63,500	△ 13,500	
会議開い費	0		0	0	0	
印刷製本費	20,000		20,000	24,252	△ 4,252	
通信費	100,000		100,000	233,408	△ 133,408	
使用料及び賃借料	20,000	0	20,000	29,903	△ 9,903	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	20,000		0	29,903	△ 29,903	ゴミルート回収
備品購入費	0		0	98,500	△ 98,500	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	60,000		60,000	60,820	△ 820	
職員等研修費	50,000		50,000	33,110	16,890	
振込手数料	5,000		5,000	5,747	△ 747	
リース料	700,000		700,000	702,156	△ 2,156	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	10,000		10,000	10,000	0	
その他	0		0	0	0	
事業費	1,124,400	0	1,124,400	365,264	759,136	
協力医	630,000		630,000	126,000	504,000	予算：指定額
指定管理料充当事業（包括）	30,000		30,000	12,896	17,104	
指定管理料充当事業（介護予防）	152,400		152,400	152,400	0	
指定管理料充当事業（生活支援）	312,000		312,000	73,968	238,032	予算：指定額
管理費	1,320,000	0	1,320,000	1,395,126	△ 75,126	
建築物 建築設備点検	0		0	0	0	予算：指定額
光熱水費	500,000	0	500,000	555,748	△ 55,748	
電気料金	200,000		200,000	0	200,000	
ガス料金	200,000		200,000	0	200,000	
水道料金	100,000		100,000	0	100,000	
清掃費	470,000		470,000	474,304	△ 4,304	
修繕費	140,000		140,000	149,299	△ 9,299	予算：指定額
機械整備費	20,000		20,000	19,279	721	
設備保全費	190,000	0	190,000	196,496	△ 6,496	
空調衛生設備保守	60,000		60,000	62,018	△ 2,018	
消防設備保守	27,500		27,500	37,549	△ 10,049	
電気設備保守	30,000		30,000	31,752	△ 1,752	
害虫駆除清掃保守	12,500		12,500	12,550	△ 50	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	60,000		60,000	52,627	7,373	
共益費			0	0	0	
その他	0		0	0	0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他（ ）			0	0	0	基本的に、この行は入力しません。
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分			0	0	0	
当該施設分			0	0	0	
二一ズ対応費			0	0	0	
支出合計	32,019,400	0	32,019,400	33,433,522	△ 1,414,122	
差引	0	0	0	△ 2,397,322	2,397,322	

自主事業費収入	50,000		50,000	20,800	29,200	自主事業への参加料等
自主事業費支出	50,000		50,000	242,264	△ 192,264	自主事業経費
自主事業収支	0		0	△ 221,464	221,464	

管理許可 目的外使用許可収入			0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可 目的外使用許可支出			0	0	0	使用料（横浜市への支払等）
管理許可 目的外使用許可収支	0	0	0	0	0	

平成31年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 中野地域ケアプラザ

平成31年4月1日～ 令和2年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	5,000	4,634	5,000	6,000	5,934	66	40,000	41,619	-1,619	93,000	92,757	243	3,000	5,088	-2,088
	その他	0	0	0	370	0	370	0	0	0	15,000	16,494	-1,494	900	665	235
	事業・負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,000	14,834	166	900	665	235
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	370	0	370	0	0	0	0	1,660	-1,660	0	0	0
	収入合計(A)	5,000	4,634	366	6,370	5,934	436	40,000	41,619	-1,619	108,000	109,251	-1,251	3,900	5,753	-1,853
支出	人件費	0	0	0	2,000	1,700	300	30,000	27,775	2,225	80,000	79,993	7	0	0	0
	事務費	0	0	0	0	0	0	2,000	1,750	250	12,000	11,654	346	0	0	0
	事業費	0	0	0	0	0	0	1,000	800	200	20,000	20,645	-645	0	0	0
	管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	5,000	3,720	1,280	3,000	3,525	-525	0	0	0	0	1,450	-1,450	0	0	0
	利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護予防プラン委託料	5,000	3,720	1,280	3,000	3,525	-525	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,450	-1,450	0	0	0
	支出合計(B)	5,000	3,720	1,280	5,000	5,225	-225	33,000	30,325	2,675	112,000	113,742	-1,742	0	0	0
	収支 (A)-(B)	0	914	-914	1,370	709	661	7,000	11,294	-4,294	-4,000	-4,491	491	3,900	5,753	-1,853

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

中野地域ケアプラザ

平成31年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	
事業の性質	1 優先的に取り組みが求められる事業	

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	笑風の会	H23年度	4 共催(1と2)	1 高齢者		2 発展させるね	・栄区6館と関係機関が協力し、若年性認知症の人とその家族を支え、自らの意思に基づいて地域福祉の向上に努めた。 ・若年性認知症の方と家族のつどいを栄区内ケアプラザ6館及び関係機関と共催で開催。ご家族のつどいで悩みなどを話し合いをする場とご本人向けのレクの2本立てで行った。	・栄区対象(例外あり) ・会場:桂台ケアプラザ、小菅ヶ谷ケアプラザ他 区内ケアプラザ、区社協など ・回数:年3回(6・11・2月頃) ・共催:栄区6館ケアプラザ、認知症とその家族の 会神奈川支部、ライフコートさかえ、リハビリポート横浜ほか	3	103
2	ふれあいの会	H24年度	1 地域交流	1 高齢者	2	1 優先的に取り	・地域住民の交流の場の提供 ・介護予防、閉じこもり防止 ・ボランティア活動の場の提供 地域の交流の場として、茶話会を中心にボランティアグループの発表の場としてや、ボランティア活動の導入の場として機能している。また、包括の介護予防の啓発、取り組みへの導入とし	・栄区在住者対象 ・会場:中野ケアプラザ(多目的のルーム) ・回数:概ね22回(毎月2回程度開催) *2・3月の3回はコロナの影響で中止	19	403
3	おやこのひろば	H24年度	1 地域交流	3 乳幼児		1 優先的に取り	・地域の子育て活性化 ・親子の交流の場の提供 おやこCLUBチューリップとの共催により、地域の子育て中の親子を対象にケアプラザを会場として交流の場を提供。様々なレクリエーションを通して親子同士の親睦を図る場を提供した。	・概ね栄区在住者対象 ・会場:中野ケアプラザ(多目的のルーム) ・回数:年4回(5・7・10・2月) ・共催:おやこCLUBチューリップ *5月は荒天の為中止	3	59
4	スープの会	H29年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	・地域住民の交流の場の提供 ・乳幼児～高齢者の健康維持・促進のための情報提供の場 子育て中の離乳食や病院食、高齢者の介護食などに携わる地域参加者向けに、身体に良いスープの作り方を伝授。食べることの楽しさや喜びを味わって頂くことを目的として開催した。	・概ね栄区在住者対象 ・会場:中野ケアプラザ(多目的のルーム)・調理室 ・回数:年6回(5・7・9・11・1・3月) ・共催:辰巳芳子のスープの会 *3月はコロナの影響で中止	5	265
5	おたすけボラ・中野	H25年度	1 地域交流	5 地域	2	2 発展させるね	・地域の高齢者・障がい者の生活サポートを目的としたボランティアグループ活動、運営・活動に関して円滑に進むよう、ケアプラザが会議の開催を含め、活動に関わる事務局を担っている。 ・運営会議の開催 ・スキルアップ支援 ・担い手の発掘・育成	・栄区内で中野地域ケアプラザに隣接の町内(元大橋・若竹町・中野町・鍛冶ヶ谷、上郷町の一部が中心) ・運営会議の回数:年6回(4・6・8・10・12・2月)	6	88
6	山田陽治さんによる「自然の楽校」	H24年度～	1 地域交流	4 子ども		1 優先的に取り	・親子と子のふれあい ・地域愛着の形成 自然観察指導員の山田陽治氏を講師として招き、栄区の豊かさを知り、またその自然の中で親子でふれあい・遊ぶことのすばらしさを通じて、自らが暮らす地域への愛着形成を促した。	・概ね栄区在住者対象 ・会場:中野ケアプラザ～瀬上沢周辺 ・回数:1回(4/21) ・講師:山田陽治(自然観察指導員)	1	54
7	小学生工作教室(DIY)		1 地域交流	4 子ども		1 優先的に取り	・地域の子どもの交流の場 ・余暇支援 地域の小学生に、普段あまり運ぶ機会のないケアプラザを利用し、工作を体験してもらうことにより、正しい道具類の使い方を習得したり、自分の手でものを作り上げる喜びを味わってもらうことを目的として実施。	・栄区在住者対象 ・会場:中野ケアプラザ(多目的のルーム) ・回数:1回(6/8) ・講師:DIYアドバイザー 神奈川	1	19
8	ワクワク基地★なかの	H31年度	5 共催(1と3)	4 子ども		2 発展させるね	・地域の子どもの交流の場 ・余暇支援 小学3～6年生を対象とした放課後の居場所づくりを検討するために3連続講座で実施。地域のボランティアに講師を依頼。今後、地域の中でケアプラザを活用してどのような安心・安全な居場所が出来るのか、子ども達、保護者それぞれの立場から意見を伺う機会にもなった。	①ストーリー工作(ピンメリ) 7/25 ②ポッチャとかき氷づくり 8/1 ③ライスコロケとコロコロパフェづくり 8/8 ・栄区(主に本三エリア)在住者対象 ・講師:川田氏、武井氏、大谷氏、仲澤氏、辻井氏、高橋氏 ほか	3	52
9	よこはまシニアボランティア登録研修会	H31年度	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	・ボランティア支援・育成 横浜介護支援ボランティアポイント事業「よこはまシニアボランティアポイント」の登録研修会を栄区内ケアプラザ6館で協力し、隔月輪番制で実施している。区内で活動しているボランティアの方が参加しやすい仕組みとなっており、この事業をきっかけに新しい活動者の発掘にも繋がっている。	・栄区在住者対象 ・会場:中野ケアプラザ(多目的のルーム) ・回数:1回(7/31)	1	8
10	貸館利用団体合同連絡会	H28年度～	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	・貸し館を利用する地域住民の交流、情報交換の場の提供 ケアプラザに登録している貸館利用団体を対象に情報交換等を行える場を設定。備品等の取り扱いや管理方法などを再確認、また、模擬避難訓練や大掃除も実施。	・中野ケアプラザ貸し館登録団体対象 ・会場:中野ケアプラザ(多目的のルーム)ほか ・回数:1回(7/29) ・23団体参加	1	31

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
11	貸し館調理団体合同連絡会(クリスマススクリーンパーティー)	H27年度～	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	・貸し館を利用する地域住民の交流、情報交換の場の提供 ケアプラザに登録している貸館利用団体(調理室)を対象に情報交換等を行える場を設定。 食品衛生の知識の共有、備品等の取り扱いや管理方法、正しい清掃の仕方なども再確認	・ケアプラザに登録している貸館利用団体(調理室)を対象に生活衛生課より食中毒などへの知識を深めるミニ講話を実施。 備品等の取り扱いや管理方法などを確認し、正しい清掃の仕方も共有する機会となった。 交流会も実施し、団体同士の意見交換の場にもなっている。 ・6団体参加	1	11
12	おせち料理で食そう「こんにくづくり講座」	H25年度～	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	・地域への障がい理解 ・地域住民の交流の場づくり SELP・社の事業協力のもと、食品加工部門の利用者を講師とし、こんにくづくり講座を実施。 講座を通し、障害者施設のSELP・社の活動を地域に知ってもらう機会とするとともに、地	・栄区在住者対象 ・会場：中野ケアプラザ(多目的ルーム) ・回数：1回(12/23) ・協力：SELP・社(食品加工部門)	1	32
13	ワクワク基地★なかの～書初め満点大作戦～	H31年度	1 地域交流	4 子ども		2 発展させるね	・地域の子どもの交流の場 ・余暇支援 小学3～中学生を対象とした放課後の居場所づくりを検討するために夏休みの連続講座に引き続き実施。地域のボランティアに講師を依頼。今後、地域の中でケアプラザを活用してどのような安心・安全な居場所が出来るのか、子ども達の立場から意見を伺う機会にもなった。	・栄区在住者対象(主に本三エリア) ・会場：中野ケアプラザ(多目的ルームほか) ・内容：冬休みの宿題の書初め対策講座 ・講師：福田氏、新川氏、宮本氏、関氏、富山氏	1	19
14	地域の方とふれあいカラオケパーティー	H31年度	1 地域交流	2 障害者		1 優先的に取り	・栄区6館と関係機関が協力し、障がい児(中・高校生)とその家族と地域との交流の場を提供することから、ケアプラザに求められる余暇支援での役割についても考える機会とする。 ・中・高校生本人はカラオケパーティーで地域のボランティアと楽しみ、保護者は別室で懇親会を行った。	・栄区在住者対象 ・会場：桂台コーカ堂内、桂台地域ケアプラザ ・日程：8/31(1回) ・共催：栄区6地域ケアプラザ、区社協、基幹相談支援センター ・ボランティア：地域3名	1	11
15	福祉教育	H31年度	1 地域交流	4 子ども		1 優先的に取り	・次世代育成 ・高齢者理解、障害理解 ・世代間交流 地域の小学校を対象に、地域の福祉保健活動の拠点となるケアプラザの役割を知ってもらう。また、学齢期から地域福祉に興味・関心を持ち、地域に暮らす様々な人々と関わることから、障害者や高齢者、認知症などについて	*本郷小学校1年生(3クラス89名)対象 ・会場：本郷小学校体育館 ・共催：包括・生活支援・区社協 ・日程：①12/6 認知症サポーター養成講座(寸劇) ②2/7 昔遊びを楽しもう(地域の高齢者と交流) *桜井小学校4年生(2クラス50名)対象 ・会場：中野地域ケアプラザ	3	240
16	栄区てくてくウォーク	H31年度	1 地域交流	5 地域		2 発展させるね	・地域住民の交流・仲間づくり ・地域活動参加へのきっかけづくり 地域の自然や草花、歴史について学び、地元への愛着を深めながら仲間との交流を更に深めることを目的とした。 歩くという共通の趣味で知り合った仲間達と継続して活動出来るよう自主グループ化を目指す。	・栄区在住者対象 ・会場：中野ケアプラザ周辺の自然や歴史的建造物など ・回数：2回(5/9、5/31) ・講師：柳下氏(歴史)、若林氏(自然)	2	37
17	てくてくウォーク中野	H31年度	1 地域交流	5 地域		2 発展させるね	・地域住民の交流・仲間づくり ・地域活動参加へのきっかけづくり 地域の自然や草花、歴史について学び、地元への愛着を深めながら仲間との交流を更に深めることを目的とする。5月の連続講座から自主化に移すための企画。 歩くという共通の趣味で知り合った仲間達と継続して活動出来るよう自主グループ化を目指す。	・栄区在住者対象 ・会場：中野ケアプラザ周辺の秋の植物観察 講師：若林氏	1	13
18	「子どもの居場所」について地域で考えてみましょう講座	H31年度	1 地域交流	5 地域		2 発展させるね	・地域の中でケアプラザを活用して、どのような安心・安全な居場所が出来るのか、地域の子どもの関わる活動者や、子どもの居場所に興味を持つ大人達を対象に研修を実施。	対象：地域住民(子どもの居場所に興味を持つ) 日時：2020年2月5日(水)13:00～15:00 共催：本郷第三地区支えあいネットワーク 講師：特定非営利活動法人 セカンドリーグ神奈川 派遣 須田洋平 氏(サードステージ)	1	18
19	真空管アンプで青春のあの曲をもう一度	H31年度	3 事業 生活支援	5 地域		1 優先的に取り	ボランティアの担い手不足は、本郷第三地区でも課題となっている。活動の継続や創出のためには、一人でも多くの方に担い手となっていただくことが重要であり、その第一歩としてまずはケアプラザに来ていただければと思う。特に男性の地域デビューを目的とする。	真空管アンプと懐かしの音楽に興味のある方たちでコーヒーを飲みながらゆったりとした時間を共有した。 ・概ね栄区在住者対象 ・会場：中野ケアプラザ 多目的ホール ・講師：半崎秀記氏(横浜真空管アンプ同好会) ・2019年8月31日(土)13:30～15:30	1	37
20	栄区ちよこつとボランティア連絡会	H29年度	3 事業 生活支援	5 地域		2 発展させるね	ちよこボラグループは様々なリスクに関する場面に接し、生活支援コーディネーターは、エリアのちよこボラグループからその報告を受けることがある。どのような対応をし、その結果どうなったのか等を今後のより良い運営のために区域で共有すべく開催した。	・リスクマネジメントに関する事例を聞き、そこから学ぶ。その後グループワークで困りごと等の情報共有をした。 ・区域のちよこボラ団体より各2名ほど ・会場：栄区社会福祉協議会 多目的研修室 ・2019年8月30日(金)10:00～12:00	1	25
21	男性の地域デビュー応援の連続講座	H31年度	3 事業 生活支援	5 地域		1 優先的に取り	人との交流は体操教室等への参加同様、介護予防になることが分かっており、この考え方をベースにして、包括・地域交流との協働を進めている。地域デビューがまだの、特に団塊世代の男性をターゲットに、まずはケアプラザを知り、知り合いを作っていただくための講座を企画する。	対象：18歳以上の男性 ・日時：2019年10/21・10/28・11/5・11/12 15時～17時※第1回は13時半～ ・内容：①陶芸②餃子づくり③クロスロードゲーム ④コーヒーの淹れ方 ・会場：中野地域ケアプラザ	4	41
22	俺の新年会～肉じゃが作り～	H31年度	3 事業 生活支援	5 地域		1 優先的に取り	秋に開催した「俺の連続講座」の参加者同士、さらにはケアプラザとのつながりを持ち続けられるよう、アンケートで開催希望の多かった調理講座を企画した。もちろん、新規の方の参加も歓迎。男性同士の親睦を深めていただき、仲間意識を持っていただければと考える。	・対象：18歳以上の男性 ・日時：2020年2月2日(日) 13時～15時30分 ・会場：中野地域ケアプラザ ・内容：肉じゃが作りと試食 講師：本田桂子氏	1	8
23	栄区ちよこつとボランティア連絡会	H29年度	3 事業 生活支援	5 地域		2 発展させるね	各OPエリアで活動中のちよこボラ団体は高齢化や担い手不足などそれぞれの課題に向き合いながら活動を続けている。そのような中で、今期の活動で印象に残ったことを共有し、意見や感想、質問をいただくことで参加者にとっての学びの場になればと考える。	・対象：区域のちよこボラ団体より各2名ほど ・日時：2020年2月5日(水)13:00～15:00 ・会場：栄区社会福祉協議会 多目的研修室 ・内容：各団体から今期印象に残った依頼について発表していただく。そこから、お互いに学ぶことや気付きがあればと思う。	1	17
24	なかのカフェ(介護者のつどい)	H25年度～	2 包括	5 地域		2 発展させるね	介護付き有料老人ホームとサービス付き高齢者向け住宅の見学会を2回に分けて実施。12月は恒例になっている音楽療法を実施し、終了後に茶話会をおこない、参加者が交流できる機会を作った。	対象：栄区地域住民 日時：6/15/9/21/12/14 会場：見学先および中野地域ケアプラザ 内容：施設見学会2回と音楽療法(講師：高橋良太郎氏)	3	42

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
25	元気に過ごしたいなら生活習慣病を知ろう	H31年度	2 包括	1 高齢者		に1 取り 優先 組 み 的	介護になる原因は生活習慣病から来ることが多いです。その為生活習慣病を詳しく学び予防できることで介護予防につながるよう済生会横浜市南部病院と共催で啓発していく目的で実施しました。	・主に栄区在住、中高齢者 ・会場：中野ケアプラザ ・回数：6回(7/27/16.8/13.8/20.9/3.9/17) ・講師：済生会横浜市南部病院 医師、看護師、管理栄養士、理学療法士、歯科衛生士	6	194
26	権利擁護講座	H21年度～	2 包括	1 高齢者		に1 取り 優先 組 み 的	高齢者、地域住民の権利擁護に対する普及・啓発を目的とし、権利、財産等を擁護し、安心して地域で生活を送るために、どのような準備や知識が必要か、住民・高齢者本人が意識できるように情報提供、講座等を行った。	対象：主に栄区在住、中高齢者 会場：中野ケアプラザ 回数：年間3回(①11/16②R2/1/18③2/8) ②「終の住まいとは」講師：介護施設研究所 ③「葬儀と墓じまい」講師：横浜セシモ(株)	3	106
27	認知症サポーター養成講座	H21年度	2 包括	5 地域		に1 取り 優先 組 み 的	超高齢社会を迎える中、認知症の問題が深刻化されています。いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らすために認知症による偏見や誤解をなくし、認知症に対する理解を深めるとともに、困っている人に対して自らできることを考え支援できる応援者を養成する講座を開催した。	対象：栄区地域住民 ①中野ケアプラザ(中野ケアプラザ貸館団体利用者) ②元大橋郵便局 協力：地域のキャラバンメイト	2	39
28	とくダネ！シニア出前講座	H28年度	2 包括	1 高齢者		に1 取り 優先 組 み 的	介護予防の取り組みに必要な「食事」「運動」「口腔」を多くの地域住民に啓発していく為、地域で3回のシリーズで出前講座を開催した。	対象：栄区上郷町の高齢者サロン「郷の和」参加者 場所：光明寺仏教文化研究所 1回目：健康で自立した生活の基本は「食べる事」(講師：当職員管理栄養士) 2回目：運動で楽しくコソツ貯金しよう(講師：当職員運動指導員)(3回目は延期)	2	52